



2025-2026 Shari Rotary Club Bulletin

● 会長：豊島 和敏 ● 副会長：武藤 香苗、日下 祥幸 ● 幹事：樽見 憲人
● 創立：1963 年 10 月 5 日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
● 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町 16-10
TEL(0152)22-1700

● 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotary@peach.plala.or.jp

第 3003 回例会 2025 年 11 月 12 日(水)

発行：会報・広報・雑誌委員会

点鐘：森田 拓巳 直前会長

司会：藤田 典之 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～なし

2. ロータリーソング ～国歌斉唱、奉仕の理想

3. 会長の時間 ～樽見 幹事

本日、豊島 会長 が不在のため、日下 副会長 に代行をお願いしておりましたが、急遽欠席との連絡がありましたので、お預かりしました会長の時間の原稿を代読させていただきます。

ポリオとの闘いにおける進展は、ワクチン接種の重要性を証明するものです。世界保健機関によると、ワクチンの効果に関する認識を高め、予防接種率を上げていくことで、ポリオを含むワクチンで予防できる疾病から世界中の何百万人もの人々を守ることができるかとされています。

ロータリーが、世界ポリオ根絶推進活動の発足に協力した 1988 年からロータリーとパートナー団体はポリオ発症数を 99%削減してきました。ポリオ根絶活動の進展は、支援が届きにくい地域社会の子どもたちに予防接種を行いリアルタイムで世界規模の監視活動と発生時の対応システムを確立した無数のボランティアや医療従事者の努力の結果です。

それから、10/23 の朝日新聞に掲載されたコラムを紹介させていただきます。

〈選ぶということ〉コロンビア大学ビジネススクール教授 シーナ・アイエンガー さん

2010 年に発売された「選択の科学」が世界的ベストセラーとなる。社会が複雑になるにつれて、世の中に「選択肢」があふれ、何を優先すべきか迷う人が増えています。例えば、100 種類の炭酸水が目の前にあって一本だけ選べと言われたとしましょう、どれを選べばいいかすぐには決められない。果たして自分は真に重要な決定に脳を遣えているか、さして重要でない選択に時間を費やし、肝心なことに集中できていないのではないか。

こうした選択の増加は社会の在り方に深刻な影響を及ぼしています。個人レベルでは、混乱や集中力の低下を招きます。企業レベルでも従業員は絶え間なく届くメールやメッセージ、通知などの業務上の情報に注意をそらされ、全てを目を通すだけで疲弊してしまい、情報過多による生産性の低下を招いています。

でも、選択肢があることが民主的な価値であり、独裁社会を望んでいる訳ではありません。ただ選択の仕方には「訓練」が必要であり、誰もが生まれつき選べる能力をもっている訳ではありません。私たち生物は、生まれながらに多くの選択肢からより良いを知っている訳ではない、だからこそ訓練が必要なのです。では、どのようにすれば良いのか。多すぎる選択肢を分類することは、選択の負担を減らす有効なひとつです。また、最初は単純な選択から始め徐々に複雑な選択に自分を慣らしていくことに役立ちます。

こうした訓練を繰り返すことで経験に基づく取舍選択のプロセスを脳が学び取り、より高度な判断力を発揮できるようになると考えます。最近、生成 AI が選択に与える影響も研究されています。生成 AI を使うことで得られる選択肢は量としては増えましたが、基本的には全く構造化されてない



ケースが殆どです。情報量が多すぎる、ノイズが数多く発生するという問題もあります。

しかし、それらを効率的にカット出来るシステムが開発されれば、より良い選択者になれると思います。

4. 幹事報告 ～樽見 幹事

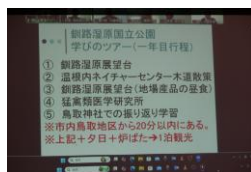
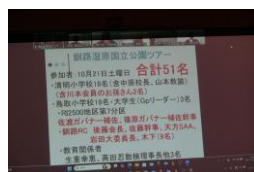
- ・今日の朝にメールさせていただきましたが、ガバナー事務所より「台北国際大会のご案内」書一式が届いています。
- ・「ポール・ハリス・ソサエティ（PHS＝毎年1,000ドル寄付で認証）とポリオプラス・ソサエティ（PPS＝毎年100ドル寄付で認証）のご入会のお願い」が来ています。入会希望者は私までお知らせください。
- ・11月のロータリーレート～1ドル：154円です。

5. 委員会、その他の報告 ～森田 直前会長

- ・野尻 奉仕プロジェクト委員長～12月の「年末家族親睦パーティー」での「チャリティーオークション」での物品提供を期日までに 小野 親睦活動委員長 までお届けください。

6. 本日のプログラム ～ロータリー財団月間に因んで

- ◆森田 直前会長～11/9（日）「ロータリー財団補助金管理セミナー」に私と 豊島 会長 と Zoom で参加しました。今日は、その模様を映像と共にお話させていただきます。



7. ニコニコ B O X ～小野 親睦活動委員長

- ・本人誕生祝～丹羽、中田 会員
- ・結婚記念祝～岩田 会員



8. 出席報告 ～藤田(典) SAA

- 本日出席～30名中（出席免除会員1名含む）15名出席（出席率：51.72%）

☆幹事より次回例会の案内

- ・次回は11/19（水）第3004回例会～次年度役員・理事指名委員会設置について（担当：会長、幹事）

ロータリー情報

《 例会出席の意義 》

（前回より）米山 梅吉 は「ロータリーの例会は人生の道場」と語っています。お互いが切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な修練の場でなければなりませんから、例会運営に当たる者は、事業に従事すべき貴重な時間を割いて例会に参加する会員に、それに値するメリットを与える義務があります。限られた時間の中で、いかに有益な情報を効果的に提供するかを真剣に考えて実行しなければなりません。会長の時間、議事、各種の報告、卓話、その一つ一つがロータリーの運動を高め、参加者の心に深い感銘を与える内容であってこそ初めて例会出席の意義が満たされるのです。

ロータリー情報委員会 提供